


# 一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

平成26年8月19日

山北町議会議長 池谷 荘次郎 殿

受付番号	第3号	質問議員	2番	原 憲 司 
件名	東京オリンピックに向けた観光や地域の振興対策を			
要 旨				
<p>湯川町長の2期目への決意として、「町の発展のため、元気なまちづくりのために、命を駆けてやっていく所存です。」と述べられ、人口減少による定住化対策や観光施設の建設による観光対策などに力を入れ、町が一体となって活性化につなげ、元気な町をつくと抱負を語られました。</p> <p>そこで、わが国では、2020年7月24日から東京オリンピック・パラリンピックが首都東京で開催されることになり、首都東京へ海外から多くの方々が、東京オリンピック・パラリンピックの観戦や観光で来日することが予測されますので、来日する方が1人でも多く、新東名高速道路（仮称）山北スマートインターチェンジを利用して、当町へ足を運んでいただけるように観光施設等を整備し、観光入込客の増加を図り、町の活性化や地域振興につなげる政策方針について質問します。</p> <p>1. 東京オリンピック・パラリンピックは6年後の開催であります。平成10年に当町の河内川で開催された第53回国民体育大会（かながわ・ゆめ国体）のカヌー大会は、大勢の観戦者や観光客で賑わいました。2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、町長の2期目の在任中に、山北のすばらしい自然環境や特徴ある観光施設により、当町の印象度を高め、観光客の増加を図るために、「観光誘致計画」や「観光施設整備計画」を策定し、観光客の誘致活動や観光施設の整備を積極的に推進してはどうか。</p>				

2. 当町の特産をベースにした山北らしく、親しみと魅力があるキャラクターを作製し、町のイベントや観光キャンペーンなどに登場させ、山北の美しい自然環境や観光名所、特産品をPRし、より多くの方々に山北を知っていただき、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けた町のPRと町の活性化につなげてはどうか。
3. 近畿日本ツーリストでは、神奈川県と連携して「いいじゃん!! 神奈川」と題した神奈川に特化した旅行商品を発売し、地元経済の振興につなげようとしています。当町でも、県等と連携し、洒水の滝などの自然環境や温泉を活用した山北らしい「いいじゃん!! 山北」の旅行商品をつくり、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けた町のPRと地域振興につなげてはどうか。
4. 山北駅周辺の活性化対策として、観光協会の事務所を中心とした駅周辺施設の見学や観光名所などをめぐるコースを設定し、観光PRを行い、山北駅や商店街の利用促進を図り、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けた町のPRと山北地区の振興につなげてはどうか。
5. 町長は、三保地区の観光振興策として、「食事や買い物などができる複合的な観光施設をハイツ&ヴィラの跡地に造りたい。」と述べられましたが、ハイツ&ヴィラの跡地の利活用については、複合的な観光施設の整備と併せて、既存の温泉施設や飲食店、商店などの利用促進を今以上に図ることも大切ですので、三保地区全体の魅力づくりに取り組み、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けた町のPRと三保地区の振興につなげてはどうか。
6. 当町には、山北駅周辺の桜、岸地区の丸山の桜や菜の花、三保地区のみつまたやサンショウバラの花などの花の名所があります。山北らしい花の植栽を町民と行政が一体となり、「花の里づくり」に積極的に取り組み、人の心を引きつけ、心に深く残る「花の里やまきた」として、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けた町のPRと地域振興につなげてはどうか。